

3号様式の1

排出量削減計画書

		<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 変更				
(宛先) 京都府知事		令和 7年 8月 20日				
住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都府宇治市広野町西浦30番地1		氏名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 株式会社 玉井開発 代表取締役 玉井 利武 電話 0774 - 44 - 3351				
主たる業種	鉱業, 採石業, 砂利採取業	細分類番号	0 5 0 0			
事業者の区分	主たる業種を元に右記部門から該当するものを選択	<input checked="" type="checkbox"/> 産業部門 <input type="checkbox"/> 業務部門 <input type="checkbox"/> 運輸部門				
計画期間	R7年4月 ~ R10年3月					
基本方針	基準年度の温室効果ガスの排出量に対して翌年度以降の温室効果ガスの排出量を4.0%以上削減する					
計画を推進するための体制	全社員を対象とした環境教育やワークショップを定期的実施し、一人ひとりが削減計画の重要性を深く理解できる機会を創出し、その上で生産工程の見直しや高効率設備の導入を適宜行い、計画達成に向けた体制を構築する。					
削減率						
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温室効果ガスの排出の量	基準年度 (R4~R6) 年度	第1年度 (R7) 年度	第2年度 (R8) 年度	第3年度 (R9) 年度	3年平均増減率 (基準年度比)
	事業活動に伴う排出の量	1,228.5 トン	1,301.9 トン	1,301.9 トン	1,301.9 トン	6.0 パーセント
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量					
	評価の対象となる排出の量	1,356.1 トン	1,301.9 トン	1,301.9 トン	1,301.9 トン	-4.0 パーセント
	年度ごとの増減率 (基準年度比)		-4.0 %	-4.0 %	-4.0 %	
目標の根拠	現場レベルでのエネルギー使用状況を詳細に分析し、無駄を排除した効率的な生産プロセスを実施することにより排出量削減を見込む					
具体的な取組及び措置の内容	1年目	生産工程の見直し、省エネルギー設備への更新を適宜実施、省エネの推進				
	2年目	生産工程の見直し、省エネルギー設備への更新を適宜実施、省エネの推進				
	3年目	生産工程の見直し、省エネルギー設備への更新を適宜実施、省エネの推進				
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	事業所内の省エネルギー化の徹底、廃棄物の分別・リサイクル推進、緑化活動への貢献、地域清掃活動への参加					
特記事項						

- 注 1 該当する口には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。
 2 「細分類番号」とは、統計法（平成19年法律第53号）第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。
 3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の3年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。